

かかりつけ病院として診療内容を充実しました

わらび北町病院

病院便り

2013年
3月号

ファミリー
健康情報

花粉症

×

PM2.5

2013年は花粉症が増加する

今年は昨年よりも多くスギ花粉の飛散が予測されております。
加えてPM2.5 という微粒子が大気中に増加しており、花粉症
は昨年よりも悪化することが予想されます。

「花粉症対策」の詳細は裏面をご参照ください 〈裏面〉ファミリー健康情報 ➡



■診療内容（各種医療保険取り扱います）

内 科

循環器内科

（心臓エコー検査）

〔月・火・水・土曜日（午前）〕

小児科

〔第2、4水曜日 終日〕

消化器内科

内視鏡内科

（胃カメラ、大腸カメラ）

大腸・肛門内科

〔月・火・水・土〕

胃腸科

ペインクリニック内科

〔月・火・水・土〕

皮膚科

〔第2、4水曜日 終日〕

往診・訪問診療・訪問看護

（電話または来院のうえご相談下さい）

健康診断・予防接種
を承ります（要予約）

■診療日・診療時間

診察日：月～土曜日

【午前】 9:00～12:30 / 【午後】 13:30～17:30

休診日：日曜・祝日

〔受付時間〕 午前 8:30～12:15 / 午後 13:30～17:15

医療法人社団敬寿会 わらび北町病院

住 所：〒335-0001 埼玉県蕨市北町 1-24-5

T E L：048-431-6917

F A X：048-431-6935

発行人：筒井 雅人

詳細はホームページをご覧ください。

<http://warabikita-hosp.com/>



携帯サイトおよび電話番号は
左のQRコードをご利用下さい。



花粉症 × PM2.5

2013年は花粉症が増加する

花粉症とは

花粉症は、スギなどの花粉が原因で起こるアレルギー性疾患の一つです。花粉に対して体の免疫反応が過剰に反応して花粉症の症状がでます。特にスギ花粉症は冬の終わりから春にかけて、毎年多くの人を悩ませています。関東の飛散のピークは3月上旬と予測されています。(環境省 平成25年2月8日発表)

さらに今年はPM2.5といわれる微粒子が大気中に増えていることで、呼吸により肺の奥に入りこみアレルギー症状をさらに悪化させることがあります。



花粉症の症状

花粉症の症状にはくしゃみ・目のかゆみ・鼻みず・鼻づまりなどの症状があります。花粉症は季節的に風邪の時期と同じであり、さらに症状が似ているためどちらの症状かわかり難いことがありますので医師にご相談ください。

花粉症の対策

外出時はマスク、メガネでガードします。帰宅時は手洗い、うがい、洗顔、玄関で花粉を払うなどを励行します。



花粉が飛んでいる日には窓を閉め、洗濯物は家の中で干します。また、喫煙や不規則な生活は免疫力を低下させますので、できるだけ避けます。



薬や洗浄液の利用はお近くの医師にご相談ください。



花粉飛散情報は「環境省花粉観測システム」を参照下さい。

HP <http://kafun.taiki.go.jp/>

わらび北町病院 電話 048-431-6917

医療法人社団敬寿会 わらび北町病院